

2020年1月31日

各 位

会社名 アサヒホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 東浦 知哉
(コード番号 5857 東証第1部)
問合せ先責任者 企画部長 長合 邦彦
(TEL 03-6270-1833)

グリーンボンド(私募債)発行に関するお知らせ

当社は、私募形式によるグリーンボンド(無担保普通社債)を2020年3月に発行することを予定しておりますので、下記のとおりお知らせいたします。

グリーンボンドとは、地球温暖化対策や再生可能エネルギーなど、環境改善効果のある事業(グリーンプロジェクト)に充当する資金を調達するための債券です。

非鉄金属業界のグリーンボンドの発行は本件が国内初となります。

記

1. グリーンボンド発行の目的及び背景

当社グループは、貴金属リサイクル事業と環境保全事業の二つの事業領域を持ち、いずれも地球規模の社会的課題である「地球のサステナビリティの解決」に直接的な貢献をしております。

当社グループ社員が共有する価値を「アサヒウェイ」で定め、「この手で守る自然と資源」を当社グループ社員の共通の信条としてかかげ、国連が採択した「SDGs(Sustainable Development Goals、持続可能な開発目標)」に日常的な事業活動を通じて取り組んでおります。また、SDGs活動を社内的に表彰する「アサヒホールディングスSDGs大賞」を創設し、社員の自発的な活動を支援しております。

今般、当社グループの様々なサステナビリティ経営への取り組みの一環として、環境に配慮した施設・設備の導入に必要な資金をグリーンボンドの発行により調達することを決定いたしました。当グリーンボンドの適格性については、第三者評価として、株式会社格付投資情報センターから、R&I グリーンボンドアセスメントにおいて最上位評価である「GA1」予備評価を取得しております。

今後も当社グループは「地球のサステナビリティの解決」に向けた取り組みを継続して進めてまいります。

2. グリーンボンドの概要

発行年限	5年
発行予定額	50億円
発行予定時期	2020年3月
資金の用途	以下の環境保全に関する設備投資に充当します。(リファイナンスを含む) 1.「アサヒブリテック株式会社北九州工場」への焼却炉更新・発電施設新設 2.「アサヒブリテック株式会社ひびき工場」への焼却炉更新 3.「株式会社太陽化学臨海工場」への焼却炉新設
引受会社	株式会社三菱UFJ銀行

(注)資金用途につきましては、国際資本市場協会の「グリーンボンド原則 2018」及び環境省の「グリーンボンドガイドライン 2017年版」に基づく適格基準を満たすものとして、以下の通り選定しております。

(1)省エネルギーに関する事業

- ①廃熱回収発電設備の設置
- ②更新前後において燃料使用量削減が見込まれる廃棄物処理設備の設置

なお、上記の資金使途は、下記の持続可能な開発目標 (SDGs) と一致しております。

SDGs 開発目標	   
-----------	---

3. グリーンボンドの適格性

当グリーンボンドの適格性については、第三者評価として、株式会社格付投資情報センターから、R&I グリーンボンドアセスメントにおいて最上位評価である「GA1」予備評価を取得しております。

※詳細は、R&Iホームページ「グリーンファイナンス」をご参照ください。

<https://www.ri.co.jp/rating/esg/greenfinance/index.html>

4. 今後のスケジュール

発行金額等の条件は、2020年3月に決定する予定です。決定次第すみやかにお知らせいたします。

以上